

5月4日(土) 玉露の聖地、京田辺で新茶シーズンに開催!



日本茶アンバサダー第6回公募講座のご案内

講師：舞妓の茶本舗 中坊 敏也氏(茶ムライ)

『日本茶の知識・技術を身につけて、趣味や仕事に活かし、自分を含め大切な人の人生を日本茶で豊かにすることで日本茶のファンを増やす人』を日本茶アンバサダーに任命・育成することで、日本茶アンバサダー協会では日本茶のファンづくりを行っています。

全体像を体系的に学びたい方やこれから活動を始める方を対象として公募講座を開催します。知識だけではなく実技と体験を通して五感で日本茶を学んでいただけるプログラムとなっています。回ごとに産地や講師の個性を反映させた内容になっているので、何回参加していただいても学びに溢れる時間になっています。他産地の生産者さんと交流したい生産者さんなど茶業関係の方の参加も歓迎いたします。

応募資格

年齢・性別・資格・経験不問。日本茶が好きで学びたい・伝えたい意欲のある方。
趣向や地域性による違いを受けとめ、お互いを尊重し、
なにより楽しむことを大切にできる方。

- *大切な人に美味しいお茶を入れてあげたい
- *お子様に日本茶について教えてあげたい
- *海外の友人に日本茶についてちゃんと説明できるようになりたい
- *オフィスやパーティーで美味しい日本茶でおもてなしをしたい
- *カフェやレストランのメニューに日本茶を加えたい



京田辺の玉露

【地元京田辺玉露のこだわり】

高級茶として知られる、玉露は、舞妓の茶本舗のある京田辺市の特産品です。新芽の出る、4月半ばより茶園に覆いをし、ゆっくりゆっくりと新芽を大きく育てます。このように育てることにより、玉露特有の旨味と甘味を味わうことができます。玉露の最上級ともなると、これがお茶と驚かれる方がたくさんいらっしゃるほどの旨みを味わっていただけます。毎日たくさん飲むお茶ではありませんが、ゆっくりとした気持ちで時間をかけて味わっていただきたい茶種です。

[講師のご紹介]



<<中坊 敏也 (ニックネーム：茶ムライ)>>

舞妓の茶本舗 チーフマネージャー/日本茶インストラクター
茶ムライとして茶筌を持ち、世界に京田辺の玉露と日本茶を伝える。

目標とミッション：

1. 美味しい日本茶を世界へ広める！
2. 日本茶の力で、世界を平和に！
3. 日本茶を飲んで、みんなで健康になろう！

Facebook：<http://www.facebook.com/1048Nakabo>

【舞妓の茶】

1970年に弊社玉露研究部として山下壽一が全国茶品評会において一等一席農林水産大臣賞を受賞したのを機に、茶製造卸普賢寺製茶場から田辺玉露を中心とした高級緑茶を自ら販売するため社名を「舞妓の茶本舗」に改名し、エンドユーザーに対する販売を開始する。昭和35年には田宮勇が39年40年には先代田宮正夫が関西品評会にて農林大臣賞を受賞。その後も現在まで毎年出品し数多く一等入賞を果たしている。舞妓の茶の原点はお茶の生産と製造にあり、現在の仕入れにおいても、その頃から培われた生産製造原理を伝承し、ほんまもんのお茶のみを扱っております。1970年大阪万博では田辺玉露を会場にて披露し絶賛を頂き。2000年ドイツハノーバーの国際万国博覧会ではジャパンレセプションにおいて各国のVIPの方々にお茶を披露いたしました。また、皇室の当地ご訪問の際にはお茶の接待も数多くさせていただきました。天皇陛下がロンドンを訪問された時にもクラリッジホテルにて舞妓の茶の玉露をお召し上がりいただきました。それ以来、この美味しい日本茶を世界の皆様に楽しんでいただきたいと考え、現在では、約60ヶ国の日本茶好きの皆様にご直接販売をさせていただいております。



詳しくは>>><https://drive.google.com/open?id=0ByRLMugYC0IJSE41emRzYUNMdkk>
舞妓の茶 HP>>><https://www.maiko.ne.jp/>

【酬恩庵一休寺】～座学、ランチ会場～

酬恩庵は、京都府京田辺市にあり、「そうだ、京都に行こう2018年秋キャンペーン」にも選ばれた、風情漂う臨済宗大徳寺派の寺院です。また、一休さんは日本茶の歴史の中で、実は、重要な役割を果たしています。当日はこの一休寺にての座学、精進弁当、ご住職からの拝観案内もいただけるとても贅沢な内容となっております♪
(一休寺 HP: <http://www.ikkyuji.org/>)

【出島園】～茶畑実習会場～

初代が在来の種を植えてから現在まで、100年以上に渡り有機質肥料と発酵肥料を使用した土作り、天候の変化に伴う細やかな遮光率の調整、品種で異なる畑の環境や茶摘みのタイミングなど、積み上げてきた歴史と経験に、本気の情熱を注いで、「一期一会に、美味しいお茶」作りを続けています。



[第6回公募講座コーディネーター Tea Experience Designer 三木浩江]

「日本茶を通して様々な体験をデザインする!」をモットーに世界中で日本茶の普及活動を行い、「抹茶で地球一周」を果たす。先日はインドの日本国大使館にて日本茶の紹介を担当。

[略歴] 日本茶インストラクター

[活動履歴]

「Matcha から見る日本の可能性」をテーマに単身、フィリピン、シンガポール、タイ、ロンドン、ニューヨークにて日本茶の普及活動を行う。その他、内閣府国際交流事業や、ペルー、インド等にて日本茶の魅力を紹介。

世界に日本茶の魅力を発信中。

前回のインドの様子はインド大使館 FACEBOOKにてご覧いただけます。

<https://www.facebook.com/956032147863673/posts/1513209668812582/>

■Instagram: @happycrazymatcha



「ごあいさつ」

コーディネイト担当の三木と申します。今回の公募講座は、京都のお茶にゆかりのある禅寺にて、新茶の香りを感じながら、歴史に思いを馳せ、一日で『日本茶、禅、京都、世界』を体験していただくととても贅沢な内容になっております。また、なかなか新茶時期は畑に近づくことも難しいのですが、今回は特別に見学させていただけることになりました。皆様に、美味しく、楽しく学んでいただけることを楽しみにお待ちしております♪

[講座プログラム] 今回は玉露と抹茶を中心としたプログラムとなります。

本講座は学びのスタートラインです。試験で合否を決めるのではなく「アンバサダー宣言」として活動内容を発表していただき、日本茶アンバサダーの使命を「任命」をさせていただきます。

◆日本茶を知る（座学） 10:30 - 11:45	
目的	日本茶を広める活動にあたり知っておきたい基本的な知識と日本茶の概観をつかみます。
内容	■『お茶』とは? ■『日本茶』とは? ■日本茶の産地 ■日本茶の品種 ■日本茶の栽培 ■日本茶の製造 ■日本茶の歴史と文化 ■日本茶の成分と効能 ■海外における日本茶
◆産地を知る（遊学） 11:45 - 12:30	
目的	作られている環境や地域を知ることにより深く日本茶を理解します。
内容	《一休寺拝観》寺院内を拝観しながらご住職からご講話いただきます（拝観料は受講料に含まれています） 《ランチ》精進弁当をご用意いたします（ランチは受講料に含まれています）
◆日本茶の楽しみ方（実技） 12:30-13:30	
目的	美味しいお茶の淹れ方やお茶の楽しみ方をお茶屋さんから伝授していただきます。
内容	■お茶の見分け方 ■基本のお茶の淹れ方(煎茶) ■お茶の「うまみ」を知る ■玉露を知る ■玉露飲み比べ ■美味しい玉露の淹れ方 ■碾茶を楽しむ ※碾茶は臼で挽いて抹茶にする前の茶葉
◆栽培・製造を知る（茶畑実習） 14:30-16:00	
目的	産地に足を運び生産者さんから直接栽培や製造のプロセス、こめられた想いを教えていただきます。
内容	■新茶の茶摘み体験 ■茶園見学 ■茶工場見学 ※天候により内容に変更があります
◆任命式（決意表明） 16:30-17:00	
目的	どんな活動をするかを「アンバサダー宣言」として発表します。
内容	「アンバサダー宣言」していただき、任命状をお渡しします。

[募集要項]

- 主催 一般社団法人 日本茶アンバサダー協会
- 日時 2019年5月4日(土) 10:30~17:30 (集合は近鉄「新田辺」駅に10時頃を予定)
お申込み完了後に集合など詳細を記した受講票をお送りします。
- 会場 酬恩庵一休寺・舞妓の茶本舗・出島園
- 募集期間 2019年3月20日~4月20日 ■募集人数 10名
- 応募資格 年齢・性別・資格・経験不問。講座を1日全て受講できること。
(協会に会員登録をさせていただきますが年会費はございません。)
- 応募方法 お申込みは応募フォームをご利用いただき、受講料のお振り込みをもってお申し込み完了となります。募集人数を超えた場合には先着順。締め切りのお知らせは協会サイトにてお知らせします。



左のQRコードを携帯で読み取ると応募フォームにジャンプします。
あるいは協会サイト(“日本茶アンバサダー協会”で検索)のイベントページに掲載している応募フォームをご利用ください。

- 受講料 36,720円(税込)
昼食代・一休寺拝観料を含みます(移動交通費は含まれておりません)。
受講日の14日前以降のキャンセルは受講料の50%(振込手数料別途)を申し受けます。
- お振込先 ゆうちょ銀行 [記号]10160 [番号]59684891 (シャ) ニホンチャアンバサダーキョウカイ
他行からお振込みの場合は [店名]〇一八(ゼロイチハチ) [店番]018 (普通) 5968489
- 注意事項 極端な荒天や天災の場合には日程を変更して実施します。

[日本茶アンバサダー協会]

日本茶アンバサダー協会は、ファンを増やし消費者の裾野を広げるための活動を3つの事業で展開します。最終ゴールは日本茶を通して人・地域が元気になることです。

- 1) 『日本茶アンバサダー』を任命・育成。ファンをネットワーキング。
- 2) 日本茶に馴染みがない人やこれから育つ子ども、海外に日本茶と接する機会を創出。
- 3) 日本茶 応援サイト『ENJOY! 日本茶』(www.nihoncha.org) を運営。

- 設立日 2015年4月10日 ■URL www.nihoncha.org
- 所在地 東京都港区浜松町2-2-15 浜松町ダイヤビル2F
- 顧問: 大森正司(大妻女子大学名誉教授)/ 緒方大助(らでいっしゅぼーや顧問)
宮下大輔(株式会社可不可代表取締役社長) ■代表理事 満木葉子
- 会員数 132人(2019年3月時点)
- 会員居住地 日本・イタリア・シンガポール・タイ・中国 他

先行して就任している日本茶アンバサダーは情報発信、店舗でのおもてなしや料理教室、日本茶パーティーの開催、ご自分の専門やご趣味に活かして活躍しています。心を込めて淹れた日本茶で喜ばせてあげたい、日本茶を活用してフィールドを広げたい、そんな方を日本茶アンバサダーに任命させていただきたく思います。尚、日本茶アンバサダーは日本茶講師の資格を認定するものではありません。

第2期平山毅さんのご紹介



株式会社ジモネット代表取締役。拠点とする埼玉・所沢で、狭山茶の6次産業化プロジェクト「COOL SAYAMA TEA プロジェクト」

のリーダーを務めている。
TOKYO から最も近い日本茶の産地として所沢を! 狭山茶を! 日本茶を! 「COOL」に盛り上げていきます。

《お問い合わせ先》

一般社団法人日本茶アンバサダー協会 電話: 050-5437-9912 e-mail: info@nihoncha.org